

令和3年度公益目的事業 事業報告
(自令和3年4月1日 至令和4年3月31日)

1. スウェーデン研究講座

場所：オンライン（講演後1カ月間、録画視聴可）

参加者：毎回平均40人

演題と講演者

2021.04	『コロナ禍のスウェーデンー学生そして職員の立場から見た大学教育の様子と課題』	松本英久氏 (セーデルトーン大学職員)
2021.05	『「ぼくが小さなプライド・パレード 北欧スウェーデンのLGBT+」著者と語る』	ソフィア・ヤンベリ氏
2021.08	『ウチとソトから見るスウェーデンの基礎学校』	林寛平氏 (信州大学大学院教育学研究科准教授)
2021.09	『スウェーデン北部におけるサステナビリティへの取り組みと課題』	レーナ・リンダル(Lena Lindahl)氏
2020.11	『若者の投票率が85%の国スウェーデンから学ぶ若者の社会参加のヒント』	両角達平氏 (国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター研究員)
2021.12	『スウェーデンの財政と民主主義、その担い手としての子どもという存在』	伊集守直氏 (横浜国立大学教授)
2022.01	『サステナブルな社会を目指して』	明治大学国際日本学部鈴木ゼミ11期生

2. 所報発行 第383号

3. 情報提供 マスコミ関係者、学術関係者、政府・行政機関、NPOなど諸団体に対して、多数の情報提供を行った。なお、在日スウェーデン大使館の許可のもと、スウェーデンの公式情報サイトSweden.seの邦訳版を明治大学国際日本学部鈴木ゼミが作成し、ウェブサイト上での掲載を開始した。